

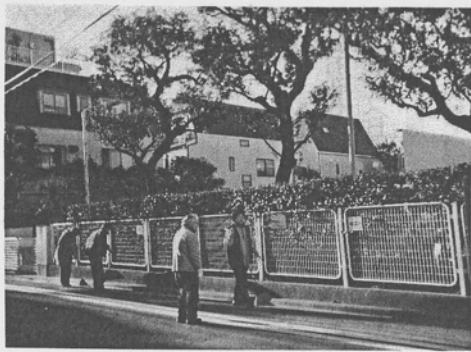
町会「おとしい」かわら版



◇ホフンティアの芽生え

西大井五丁目伊藤町会では、美化運動推進地域の指定をうけ、昨年四月より町内の美化運動を行っています。

ほうき・ちりとり・ごみ袋などの清掃用具を取り揃えることから始まり、当町会には伊藤小学校・富士見台中学校があり、その周辺はどうするのかなど、環境衛生部長さんを中心に町会役員や各地区長さんの協力のもと、清掃活動に取り組んできました。



今では、毎月第三日曜日の朝八時頃から町会の皆さんが各々の家の前や付近の道路の清掃をする姿も、すっかり定着しています。

この美化運動とは別に、早朝まだ暗いうちから富士見ヶ丘児童遊園と町会会館の周りを清掃して下さっている方を発見。最初は一人だったそうですが、散歩の途中で清掃に参加してくださる方ができて、今では毎朝のようにお二人で清掃されています。きっかけは町会の美化運動との事ですが、こうしたボランティアの芽生えは地域活動の大きな収穫と言えるのではないのでしょうか。

来る三月三十日(日)富士見ヶ丘児童遊園において町会をあげての『もちつき大会』を行います。この行事が、たくさんの方々に町会の活動を知っていただき、ふれあいの場となります事を願っています。(金澤 記)

第89号
2008年(平成20年)
3月 季刊紙
一発行一
「お〜い」編集委員会
品川区西大井4-1-8
大井第三地域センター内
Tel 3773-2000

「すいとんをつくってたべよう」



二月十七日(日)十時〜伊藤小学校校庭で「すいとんをつくってたべよう」が行われました。大井第三地区委員会主催の行事として毎年地区の親子連れなどが参加して行われますが、今年も風も無く穏やかな晴天に恵まれ、約五百四十名の参加者ですいとんのお団子作りや野菜切り、焼き芋作りをし、出来るまでの間、子供達は元気にゲームに熱中し走り回っていました。今年伊藤小学校PTAの蒸し器をお借りするなどご協力をいただき、小籠包を蒸して皆さんに食べていただくことと用意しました。美味しいすいとん・焼き芋・小籠包を食べながらおしゃべりに花が咲き、とても楽しいひと時でした。(倉本 記)



大井第一小学校

「大ーまつり」

開校一三〇年を越えた伝統ある大井第一小学校は、区内でも屈指の大規模校で生徒達の活気に満ち溢れています。

PTA活動も学校・地域との連携のもと活発に行われ、その中に在校生の為の校内行事として恒例の「大ーまつり」があります。子供達の為にお母さん達が手作り料理に腕を振るい、アイデアを凝らしたゲームコーナーを企画します。

今年も二月二十三日(土)に開催され、ミニバーガーや豚汁などの愛情いっぱい美味しい七つのメニューと、先生方によるボウリングをはじめ沢山のゲームが来店され、大盛況でした。春一番の吹いたこの日、子供達は美味しく楽しい時を笑い声とともに過ごしていました。

(大井第一小PTA小山 記)



笑顔がいっぱいの

すまいるスクール伊藤学園

すまいるスクール伊藤学園は、学校施設を活用し、放課後や土曜日、夏休みや冬休みなどに児童がのびのびと過ごせる居場所です。子育て相談などにも、いつでも対応できる体制になっています。

「明るく・仲良く・規則正しく」をモットーに学年を越えた交流のほか、指導員・地域の方々・学校の先生方を含め、さまざまな関わりの中で子供達は豊かな人間性を育んでいます。

すまいるスクールに登録している児童数は三百九十五名(全体の八十%)のうち、毎日百三十〜四百四十名の子供達がすまいるスクールに集まっています。

遊びやスポーツ、自習など自由に過ごせる「フリータイム」。各学年ごとの「勉強会」、英会話やパソコン教室などの学習も取り入れて楽しく役立つ内容で実施しています。

他にも、ハラハラえんにち・クッキング・リサイクル工作・茶道教室・書道教室・ハンドベルなど多彩な催し、教室等があります。いろいろな経験、体験を通して自主自立の力を育てています。

(指導員根岸 記)



“優勝おめでとう” 倉田スターズ選手諸君!

◇倉田スターズBクラス
(五・六年の部)

『感動をありがとう』『子供達にお礼を言いたい。平成十九年の倉田スターズBクラスはここ十数年來では、最優・最強のチームであった。地元報知杯で四戦全勝の三連覇達成、品川区民祭大会(九チーム参加)で優勝、関東同地少年野球秋季大会(五十チーム参加)で優勝、地元の読売林で四戦全勝の三連覇達成と年間四回の優勝を飾った。中でも、関東連秋季大会の準々決勝戦では七回裏(最終回)一死無走者から二点差を逆転しサヨナラ勝ちを収めた。子供達のガンバリに感謝しつつ、今年もたくさん練習をして良い成績を残したい。』

(灰野監督 記)

☆倉田スターズBクラス



☆倉田スターズCクラス



◇倉田スターズCクラス
(一～四年の部)

Cクラスは、一年間を通じて大きな大会が四つありますが、昨年は最後の大会の読売林で見事優勝しました。シーズン当初は、なかなか勝てず苦労なることかと思いましたが、育成者の熱心な練習と試合経験を積み重ね、それに心えた子供達の努力により段々と上達し、チームがまとまりました。この結果、読売林では二点差ゲームやその年一回も勝てなかったチームにも勝ち、優勝という最高の結果でシーズンを終えることが出来ました。この喜びをハネに頑張れば良い結果が出る「ム」を子供達が証明してくれました。これからもこの気持ち忘れずに仲間を大切にやる心を持って野球、勉強に頑張っていきたいと思います。これから子供達の育成のために頑張っていきたいと思いますので、地域の皆様の「声援をよろしくお願い致します。」(府三監督 記)



「中学生の主張大会で得たもの！」

平成十九年十二月一日(土)午後一時からきゅりあん小ホールにおいて、品川区青少年対策地区委員会連合会主催の『第八回品川区中学生の主張大会』が行われました。主旨(テーマ)題目は自由で中学生が社会の一員として、地域や学校のなかで、日常生活を通じて経験したことや、さまざまな活動を通じて感じたこと、意見を十八校から各学校を代表する生徒による発表が審査・選考された結果、大井第三地区の富士見台中学校九年生尾形秋生さん、伊藤学園中野路彩野さんが「奨励賞」を受賞しました。お二人に大会での感想等を書いていただきました。

◇日々、中学生として過ごしている中で、感じるものがたくさんあります。その中で「環境」について感じるものが特にたくさんあります。僕は、その中の『自動車と自転車について』を考えたとしてまとめ、発表しました。近年自動車は環境問題のひとつとして扱われ、ハイブリットカーといった車も出てきました。しかし、自転車と比べるとどう考えても自転車の方が環境に良い。そうしたことをはじめ、駐車場と駐輪場の関係、そしてせめて区内は自転車で行動してほしいと呼びかけます。僕たちの未来のために……。(富士見台中学校 9年生 尾形秋生 記)

◇主張大会までの道のりが一番長かったのは、原稿を練る過程でした。何度も書き直すのは大変でしたが、その間に自分がどのようなことを感じ、社会に訴えかけたいと思ったのかを改めて考えることができました。そして、主張の練習では何度も自分の「意思を伝える時の姿勢」を見直させられました。聞く側に立って考え、主張をすること。これが練習を始めた頃の私に欠けていたことだと今になって思います。自分の意思を伝えたい時、まず相手のことを考えることを心がけ、この経験をこれから先の人生に活かしたいと思います。(伊藤学園9年生 中野路彩野 記)



いちご狩りと 新エネルギー体験

穏やかな冬晴れの朝、「大井第三地区委員会主催いちご狩りと新エネルギー体験」参加者は、バス3台を連ねて9時ちょうどに出発しました。春を求めて小さいお子様の参加が多かったようです。15kmのアクアラインもあつという間で富津の新エネルギーパークに到着しました。充分な自由時間があり、それぞれ体験を楽しむことができました。展望台からは白い富士山も美しく見ることができました。その後、いちご狩りを楽しみ海はたるとり帰途に着きました。楽しい一日でした。

(地区委員 記)



「旧原小学校その後」

昨春秋ころ地域の方々から、やってみたいスポーツや興味がある講習会などの事業案が集まってきています。今後は、それらの実現可能な形を具体的に協議しながら、施設運営に関する規則なども話し合われていくこととなります。地域の皆さんにも関心をもっていただき、地域が元気になるための事業がたくさんできると良いと思います。

(地域活動・交流拠点開設準備検討部会 倉本 記)

♪フリスム♪

一年間、愛読ありがとうございました。「お〜い」編集委員一同

- 大井鹿島町会 小林 義明
 - 大井康塚町会 鈴木 純子
 - 出石町会 渡辺 美子
 - 西大井一丁目町会 倉本のり子
 - 西大井四丁目町会 高橋 哲雄
 - 西大井五丁目伊藤町会 金澤 承子
 - 伊藤学園伊藤中PTA 永井 悦子
 - 伊藤学園原小PTA 青柳 美佳
 - 伊藤学園原小PTA 高橋登久子
 - 大井第一小PTA 小山 朋美
 - 伊藤小PTA 沼尾由季子
 - 富士見台中PTA 吉田 健一
- 編集委員の皆様ありがとうございました。「お〜い」(季刊誌)がこの一年間滞ることなく発行することができ、地域のかたがたにも「心待ちにしています。」との嬉しいお声を寄せていただきました。(事務局)